



Weekly Report

「ロータリーのマジック」

佐世保北ロータリークラブ 2024～2025年度 RI会長 / ステファニーA・アーチック ガバナー/石坂和彦

会長/公門新治 幹事/渥美大介 例会場/佐世保市上京町3番2号 セントラルホテル佐世保(毎週月曜日)
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市京坪町2番3号 Nビル3階 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

姉妹締結調印式 特集号

姉妹締結調印式

《会長挨拶》

2024-2025 Marikina West RC

Magnum Agpaoa 会長



親愛なる皆さま、温かい歓迎のお言葉をありがとうございます。ロータリーにおいては友情と仲間意識を育まなければいけません。

地域社会への奉仕をより生産的なものにするために、仲間同士の友情、仲間意識、親密さ、団結力を育まなければなりません。

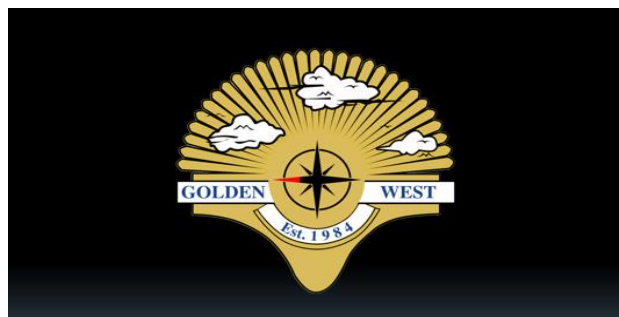
私たち、両クラブは、『ロータリーの目的をより効果的に果たしていくために関係を強化する』という新たなマイルストーン(目標)に向かって歩き始めます。そして、姉妹関係の締結により、私たちは『超我の奉仕』、『受益者の生活に非常に特有で効果的なプロジェクトを実施する』という共通の目標に向かってスタートを切ります。

私たちの交流は、私たちのクラブが実施した“Solar Power Water Irrigation”プロジェクトの後援の呼びかけに、あなた方が応じてくださった時に始まりました。私たちは親睦を深め、お互いに親密なコミュニケーションを図った結果、私たちはクラブとして共通の

～ 4 月 は 環 境 月 間 です ～

特色を持っていることが分かりました。と言うのも、私たちには共通の関心事や見解があるという事実以外に、創立年や例会開催日が同じだったほか、会員数についてもほぼ同じだったからです。それは姉妹協定のよい基盤(ベース)になりますし、共通の要素を持っているがゆえに、容易に協力していくことができることを私は知っています。私たちのクラブは姉妹クラブの誕生をととても喜んでいますが、ですから、私たちは、これを非常に実りあるものにするために、不滅の決意を誓います。

私たちは、地域に奉仕し、受益者の生活を向上させるべく、一つのフォース(力)として立ち上がるため、今、特別な関係を築こうとしています。私たち両クラブが、将来にわたり、ロータリーの『奉仕の理想』を実現していくことを祈念して、祝福しましょう！



2009-MATCHING GRANTS
CONTINUOUS LITERACY
IMPROVEMENT WITH COMPUTER KITS



2013-ROTARY E-BOOKS READING CENTER



Solar Powered Irrigation System (SPIS) for Pagsangahan (Quezon Province) Farmers



Solar Powered Irrigation System (SPIS) for Pagsangahan (Quezon Province) Farmers



Source of water for the Irrigation



WATER RESERVOIR



SOLAR IRRIGATION SITE PREP :

- REPAINTING OF RESEVOIR
- STRUCTURAL FOUNDATIONS SERVING AS WAITING, RESTING AREAS.

SOLAR IRRIGATION CONTAINS :

- ALL TOP CLASS EQUIPMENTS
- LARGER PIPE DIAMETER
- CLEANING OF IRRIGATION CANALS
- 20HP EBARA BRAND WATER PUMP
- SURGE PROTECTION DEVICE
- "POWERTRAN" INVERTER AND MOTOR CONTROL
- 48PCS OF 550w SOLAR PANELS

BEFORE



AFTER



50 HECTARES=APPROX 220 BENEFICIARIES



"IF YOU PUT YOUR MIND INTO IT, YOU CAN ACCOMPLISH ANYTHING"
-DOC, BACK TO THE FUTURE (1985)





皆様こんばんは、国際ロータリー第 2740 地区佐世保北ロータリークラブ 2024-2025 年度会長の公門でございます。国際ロータリー第 3800 地区フィリピンより、ポップソリス直前ガバナー、マグナムアグバオア会長はじめ、マリキナウエストロータリークラブの皆さん、ようこそ佐世保へ！

Welcome to SASEBO! We have been looking forward to meeting you!

また、国際ロータリー第 2740 地区千葉憲哉パストガバナー、パートナー千葉まさ子様、2024-2025 年度岡村康司財団委員長、本日は、ご多忙の中お集まりいただき誠にありがとうございます。

我々佐世保北ロータリークラブは、1984 年に誕生し、昨年創立 40 周年とガバナー輩出をしました。また、現在の会員数は 42 名です。偶然にも貴クラブも 1984 年創立、昨年ガバナーを輩出され、会員数も 40 名程度、例会日も月曜日ということで、様々な偶然が飾なり、今回の姉妹締結が必然になったと思います。

今回の姉妹クラブ締結式に先駆けて執り行われました、フィリピンケンソン州でのグローバル補助金事業「ソーラーかんがい施設ふせつによる農民救済プロジェクト」では、幾多の困難な状況がありましたが、4 年度にわたる壮大なプロジェクトを完結することができたことをうれしく思います。マリキナウエストロータリークラブの皆さんに感謝します。また、このプロジェクトを中心として進められた小西会員とこのプロジェクトにご理解いただきました、2740 地区岡村康司財団委員長に感謝します。

さて、ロータリークラブは世界中で約 120 万人の会員がいます。クラブ数は 3 万 6 千以上で、200 を超える国や地域に存在しています。その中のフィリピン

と日本の 2 つのクラブが出会い、1 つの大きなプロジェクトを遂行して、今ここに、姉妹クラブ締結を行うことになりました。この奇跡的な出来事は、まさに「ロータリーのマジック」そのものではないでしょうか？「奉仕の理念」のもとに集った私たちが、姉妹クラブ締結をすることで、共同で、奉仕プロジェクトを行うことで、貧困や病気、災害などに対処することができます。また、お互いに相手国を訪問し、現地の文化や生活を体験する文化交流ができます。また、例会やイベントをオンラインで開き、情報や意見を交換するオンライン交流など、ロータリーの国際性や多様性を体感できる素晴らしい扉がひらかれました。

本日は、マリキナウエストロータリークラブと私たち佐世保北ロータリークラブとが、新たに姉妹クラブとして提携することができ、大変光栄です。この提携を通じて、互いに学び合い、共に成長し、地域社会に貢献していくことを楽しみにしています。

最後に、皆さまのご協力とご支援に心から感謝申し上げます。

甚だ簡単ではございますが、私のあいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。



《2023-2024 年度副ガバナー挨拶》



国際ロータリー第 2740 地区
パストガバナー千葉憲哉様

佐世保北 RC-マリキナ・ウエスト RC 姉妹締結調印式・祝賀会おめでとうございます。

RI3800 地区直前ガバナー ロナルド・ポーブ・ソ

リス様、マグナム・アグパオア会長はじめマリキナ・ウェスト RC の皆様ようこそおいで下さいました。Ikinagagalak ko kayong makilala (イキナガーガラック コ カヨン マキララ (お会いできてうれしいです。)) 私は RI2740 地区パストガバナー諫早北ロータリークラブの千葉憲哉と申します。

「世界でよい事をしよう！」と世界中に広まったロータリーですが、1919 年アジアでは初めてフィリピンにマニラ・ロータリークラブが設立され、それから 106 年目にここ佐世保市にマリキナ・ウェスト RC と佐世保北 RC が姉妹クラブを締結されることとなりました。フィリピンと日本は先の大戦をはさんで苦難の歴史を刻みました。しかし、1946 年戦争が終わり、日本のロータリーは「アジアの青少年に良い事をしよう」とアジアの青少年の育成の為に米山奨学育成基金を設立し、現在奨学生累計 24,133 人。この佐世保北 RC も多くの奨学生を支援してきました。今年もマー・ウトウさんが佐世保北 RC の支援で卒業できました。その他にフィリピンと日本のつながりではフィリピンにおける日系及び一般青少年のために、育英資金を提供しその勉学を援助、日本への留学を支援する比国育英会バギオ基金がございます。バギオ・ロータリークラブとバギオサマーキャピタル・ロータリークラブの両クラブと日本の 385 クラブの協力で 4017 人の留学生を支援してきました。

今回はさらにマリキナ・ウェスト RC と佐世保北 RC によるグローバル補助金を利用、ケソン州パグサンハンにおけるソーラー灌漑施設敷設による農民救済プロジェクトが行われました。このプロジェクトはロータリー7つの重点事項の一つ、水と衛生に関するものです。灌漑設備による耕作地の供給水により米作振興と労働需要増加が見込まれ、継続的に多大な貢献をすることを期待しております。この事業は 2022 年起案し、グローバル補助金申請、MOU 締結を経て今日を迎えました。本事業が今日を迎えるまでにマリキナ・ウェスト RC の皆様、そして小西委員長、公門会長、松田直前会長、村瀬元会長、渡会元会長はじめ多くの会員の多大なる努力に賛辞申し上げます。現在、病気と闘っておられる当クラブの 2023 - 2024 RI2740 パスト・ガバナー緒方信行様もさぞお喜びのことと存じます。

今後とも両クラブが一層の親睦を深め、本事業の更なる進展。さらにはフィリピンと日本の親善交流が

一層、深まることを祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

《2023-2024 年度ガバナーメッセージ》

国際ロータリー第 2740 地区

2023-2024 ガバナー 緒方信行様



マグナム・アグパオア会長をはじめとした、マリキナウェスト RC の皆様のご来訪を、パストガバナーとして心より歓迎申し上げます。

同期のガバナーである Pope Solis 様、令夫人 Vicky Solis 様にお会いすることが出来ず申し訳ありません。体調不良のため出席できないことが大変残念ですが、本日の姉妹クラブ締結調印をお祝い申し上げるとともに、両クラブの末永い友好をお祈りいたします。

私も体調が回復しましたら、ぜひフィリピンを訪れたいと思っております。

その際は、どうぞよろしくお願い致します。

締結記念祝賀会

《歓迎の挨拶》



佐世保北ロータリークラブ

公門新治会長

皆様こんばんは。本日は、ご多忙の中お集まりいただき誠にありがとうございます。

国際ロータリー第 3800 地区フィリピンより、ポップソリス直前ガバナー、マグナムアグパオア会長はじめ、マリキナウェストロータリークラブの皆様遠くフィリピンからのご来賓の皆様をお迎えできることを大変光栄に思います。遠路はるばるお越しいただき、心より感謝申し上げます。

私たちの文化や伝統を共有し、皆様との絆を深めるこの機会を大切にしたいと思います。どうぞ、ここで時間を楽しんでいただき、素晴らしい思い出を作ってくださいれば幸いです。

皆さまのご参加により、先程無事にマリキナウエストロータリークラブと佐世保北ロータリークラブとの姉妹クラブ締結式が滞りなく終了致しました。ここからがスタートです。この一足が道となり、何か大きなムーブメント「ロータリーのマジック」が巻き起こるのではないかと期待しています。

さて、ここからは、祝賀会ということで、少し肩の力を抜いて、楽しいひとときを過ごしましょう。マリキナウエストロータリークラブの皆さんとお互いに親睦を深め、素晴らしい国際交流の場となることを願っています。

これからも末永くお互いのクラブが交流を続け、共に素晴らしい成果を上げ、ロータリーが一層盛り上がることを祈念してあいさつと代えさせていただきます。

本日は、皆さまのご参加に心から感謝申し上げます。どうぞ、存分にお楽しみください。

《お礼の挨拶》



マリキナウエストRC
マグナム・アグアパオア会長

私は、ロータリーという枠組みを超えた皆さま方のおもてなしに大変、感動致しました。

佐世保北ロータリークラブはロータリー活動にとっても熱心で、地域社会への貢献は非の打ちどころがありません。思いやりの心を持ち、人生で恵まれない人たちのために自分の恵みを分かち合うことをいとわない皆さんのような会員がいなければ、このクラブは何年も存在しなかったでしょう。私はあなた方のクラブの組織と各メンバーの個性について知り、そして確信しました。佐世保北ロータリークラブは、日本のこの地区において、そして、スポンサーをお引き受け頂いた、地区初の素晴らしいプロジェクトの実施地、フィリピンの R. I. 3800 地区においてもその歴史の一部になったことを確信したのです。あなた方のクラブの繁栄は永遠に続くでしょう。なぜなら、どんなに皆さま方が多忙であっても、“超私の奉仕”というあなた方の強い意志が、

皆さま方の人生の中心を貫いているからです。そのような概念がロータリー特有のイメージを作り上げています。素晴らしい人生に変化をもたらすプロジェクトを通じ、ロータリーの目的を輝かしく達成することができるよう、あなた方の寛大さを継続し、拡大して行って頂きたいと思います。奉仕したいという本能は時の経過と共に成長し続けるべきです。ロータリアンをロータリアンたらしめるものこそ、人々に私たちが何者であるかを知らせる手だてであるからです。私たちはすでに姉妹関係を不滅のものとししました。私たちのクラブは、あなた方が行うあらゆる事業において、あなた方と一心同体です。あらゆる面で最大限の支援をさせていただきます。私のクラブを代表して申し上げます。仮に星がその輝きを失ったとしても、あなたへの約束は決して消え失せることはありません。

創立 41 周年、おめでとうございます。皆さま方に力を！

世界のより良い生活を目指し、手を携えて変化をもたらしましょう！

今夜は素晴らしい夜にしましょう！

そして、今度はフィリピンでお会いしましょう！

《市長メッセージ》



佐世保市長 宮島大典様

佐世保北ロータリークラブーマリキナウエストロータリークラブ姉妹締結調印式・祝賀会が、関係者の皆様多数ご参集の下、盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

本日は、マリキナウエストロータリークラブより Pope Solis 様をはじめ 8 名の皆様が来訪され、ご出席されましたことを心より歓迎申し上げます。

佐世保市には、2018 年に国際的組織である「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された、美しい海と島々の絶景を誇る西海国立公園 九十九島やハウステンボスなどの観光地、九十九島の豊かな海の幸、佐世保バーガーといった、美味しいグルメも多数ありますので、お時間が許す限りぜひ佐世保を楽しんでいただければと思います。

さて、佐世保北ロータリークラブにおかれましては、日頃より日常生活に密着した献身的な奉仕活動に取り組み、地域社会の発展に大きくご貢献いただいておりますことに感謝申し上げます。この度、創立40周年をきっかけに、マリキナウエストロータリークラブと共にソーラー灌漑施設敷設による農民救済プロジェクトに取り組み、これを契機に姉妹締結の運びとなられたことは、佐世保北ロータリークラブの活動が地域社会のみならず、世界的な活動へ発展している証として大変うれしく思います。本日の祝賀会をとおして、双方の友好をさらに深められ、皆様方にとりまして実り多きものとなりますことをご期待申し上げますとともに、会員の皆様方の今後ますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

《2023-2024 年度ガバナー挨拶》



RI3800 地区直前ガバナー
ロナルド・ポープ・ソリス様

こんばんは、親愛なる国際ロータリー第2740地区佐世保北ロータリークラブの皆さま。

私たち、マリキナウエストロータリークラブのメンバーは、この4月に美しい佐世保を訪問することができ、大変、うれしく思っております。あなた方のクラブと姉妹クラブになり、両クラブ間で、真の、有意義で持続的な関係を構築し始めることに興奮しております。

真の友情とは、実際の協力と相互の努力によって築かれることを私たちは知っています。

私たち2つのクラブは、フィリピンケソン州で『ソーラー灌漑施設敷設プロジェクト』を実施することにより、幸運なことに正しい方向に進むことができました。この世界的な取り組みが、フィリピンの遠く離れた農村地域の多くの家族に生活の糧と、目に見える経済的利益をもたらすことは間違いないでしょう。持続的な友情と有意義な協力により、私たちの地域や世界中の困っている人たちの間に、“ロータリーのマジック”を広め続けることができることを私たちは知っています。

この共通の旅を始めるにあたり、どうか、皆さんを私たちの国に招待させていただきます。

お越し頂けましたら、皆さま方のご滞在中に、私どもが今回の訪問中に皆様からいただいた温かいおもてなしと友情に対する感謝の気持ちをもって、お返しができると思います。

皆さん、一緒に！

”Mabuhay ang RC Sasebo North！”

(マブーハイ アン

アールシー サセボノース！)

“Mabuhay ang RC Marikina West！” (マブーハイ アン

アールシー マリキナウエスト！)

“Mabuhay ang Rotary！”

(マブーハイ アン ロータリー！)

※マブーハイ アン：万歳！の意味

《2024-2025 年度ガバナー挨拶》



国際ロータリー第2740地区

2024-2025 ガバナー

石坂和彦様

このたびの佐世保北ロータリークラブとフィリピンマリキナウエストロータリークラブの姉妹ロータリークラブ締結調印式並びに祝賀会、誠にありがとうございます。

このご縁、結びつきは、素晴らしいの一言に尽きません。それは、グローバル補助金事業である、ガバナー月信4月号に掲載された、ソーラー灌漑施設敷設による農民救済プロジェクト”は、その目的、規模、実現に至った方法、成果、持続性等において私達に大きなインパクトを与えてくれました。地元農業に携わる方々の収入増、生産量の拡大それに伴う生活の質の向上等挙げたらきりが無いほどです。何よりもこれらを成し遂げられているそれぞれのクラブ・ロータリアンの皆様方に心からの感謝を申し上げ、敬意を表します。

私は本席に出席が叶いませんが、この感動喜びを分かち合いたいと思います。

本日は誠にありがとうございます。

そしてありがとうございます！



《調印式・祝賀会実行委員長挨拶》



佐世保北ロータリークラブ

永田武義会員

本日は PHILIPPNS Marikina West Rotary Club の会長 マグナム・アグパオア 外 8 名のロータリアン ようこそ日本の佐世保北ロータリークラブにいらっしゃいました。

私たちメンバー50人で歓迎します。

貴クラブは、我クラブと創立年がほぼ同じで41年目にあたります。

佐世保北ロータリークラブの例会日は毎週月曜日で、食事を楽しんだ後ディスカッションを交えいろんな奉仕活動を行っています。

これからは、Marikina West Rotary Club と交互に親善訪問をやり国際的な奉仕活動をしましょう。

式典のあとは、心ゆくまで日本を楽しんで下さい。

《グローバル補助金事業紹介》



マリキナウエストRC

パスト会長

アージェル・カバタバト様

皆さま、こんばんは

私は、フィリピンの米蔵、ヌエバエシハの出身です。幼少期は、農民の父と、イラクとイギリスで看護婦として働く以前に米の取引に携わっていた母と、この地で過ごしました。貧しい農民の出身でしたが、私はフィリピンの農民を代表して議会で立候補し、2019年の選挙で当選しました。

この年、私の友人であるポール・チュアさんがマリキナウエストRCの会長を務めていました。

私はあるアイデアを考えつきました。

ロータリーインターナショナルのホームページに、海外のクラブに向けて『ソーラー灌漑施設プロジェクト』についてサポートを呼びかけることを。

もし私の記憶が正しければ、それは2022年のことです。佐世保北クラブはe-mailでプロジェクトに関心があることを伝えてきたのです。

あなた方のクラブの代表がフィリピンを訪れた時、私

はケソン州のボンドック半島から農民たちを同席させました。なぜ、その土地がプロジェクトを実施する必要があるか、それを説明させたのです。ボンドック半島は、貧困のため、長年にわたり、フィリピンにおける反乱の中心地でした。ですから、この地はこのプロジェクトにとって最もプライオリティの高い候補地のひとつであったのです。

このプロジェクトのためにボンドック半島を訪問した時、はじめてこの地の貧困を目の当たりにしました。このプロジェクトのためにボンドック半島を訪問した時、はじめてこの地の貧困を目の当たりにしました。竹と二パの葉で作られた家々を見て、私はまるで30年前に引き戻されたような錯覚におちいりました。私は、元反乱軍や諜報員が聞いている中で、農民たちにこのプロジェクトを押し進めることを約束しました。

この『ソーラー灌漑施設プロジェクト』は私にとってはじめて、外国から資金面での援助を受けたプロジェクトでした。このプロジェクトは私にとって非常に個人的なものでもありました。

もし、プロジェクトがうまくいかなければ、私はケソンの家を売るつもりでいました。農民に約束していたからです。建設が遅れたことは私たちみんなを悩ませました。ですが、偉大なことは大変な努力と忍耐により達成されるものです。

私たちの農民と家族を助けて頂いたことに感謝します。あなた方は貧しい人々や弱い人々への贈り物です。あなた方のような方々が世界中にもっと増えればいい、そのように思います。





マブーハイ マブーハイ マブーハイ





IT 会報委員会 委員長 / 荒木利恵子 委員 / 内海一洋 松田亜由美 松尾祐輔 (記事担当 荒木利恵子)